

## H29新歓 沢コース2日目 剣ヶ峰大沢岩樋部山行報告

(山域) 富士山

(コース) 剣ヶ峰大沢岩樋部

(日時) 平成29年10月1日(日曜日)

(天候) 晴れ時々曇り

(参加者) 花島(CL) 渡邊三(SL) 石橋 上茂 大塚 小原 加藤 古関 狩野 時田 松本(記)

山行タイム 本栖湖キャンプ場 9:00⇒富士桜自然墓地公園 10:15⇒ 入渓 11:00

遡行終了(co1070) 13:25 ⇒ 装備解除 14:00 ⇒ 富士桜自然墓地公園 14:30

(山行報告)

新歓山行2日目。富士山の大沢崩れ下部にあるかなりマイナーな沢登り！

キャンプ場から車で30分、取りつきまで30分とアクセスが簡単なので

パーティーの中で一番遅い出発となった。

広い墓地へ車を乗り入れ敷地内に駐車する。駐車スペースの直ぐ脇にフェンスがあり

開錠して30分ほど50m以上あると思われる広い沢脇の道歩く

全く水は流れていない



始めは幅5メートルくらいのゴルジュが段々狭まってくると、小さい滝がいくつか現れてくる  
とても不思議で美しい光景である



乾いた岩肌はツルツルで沢靴で登るには難しいが小さい岩の割れ目やでっぱりを使って  
何とか登る

水はわずかに一筋流れている程度だが水たまりもあり全く水が無いというわけではない。

チョックストーン滝ではアブミを使わせてもらった。スタンスが無い状態で足をかけるのは難しい。その後も2、3m滝が連続し、花島CL、渡辺SLにロープを出してもらい、安全を確保しながらツルツル滑る岩をボルダリングのようにしていくつか乗り越えていく



いくつかの岩を超えたらどうか、だんだん明るく開けてきて真正面に富士山が見えた！  
小屋が目視できるくらい近い 今、自分の居場所に改めて感動する



さらに進むと大きな滝が立ちはだかり CL が右から巻こうと試みるが、足場が悪くロープを使って全員がそこを通過するには時間がかかるためここで遡行終了となりました



雪解け水が流れる事があるのだろうか見てみたい



洞窟のような不思議な景観



懸垂下降中のCL



右から巻く



緩やかな斜面を下る



装備解除

今回はとても秘境感たっぷり貴重な場所での沢登りを経験する事が出来ました。  
最後に、新歓山行一日目、皆様に大変ご迷惑をおかけしたにも関わらず  
温かくご一緒していただきとても楽しい二日間を過ごす事が出来ました。  
この場をお借りしてお礼を申し上げます

松本